

2020年5月13日

栃木県知事 福田 富一様

公益社団法人 栃木県看護協会

会長 渡邊 カヨ子



新型コロナウイルス感染症に対応している看護職への支援等について（要望）

当協会の事業運営につきましては、日頃よりご指導・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、4月30日に「新型コロナウイルス感染症に対応している看護職への支援等について」要望をさせていただいたところですが、下記の事項についてもご対応いただきますようお願いいたします。

【要望】

感染者あるいは感染の疑いのある患者を受け入れている施設において、自宅以外で生活をしている看護職に対しその必要経費の負担をお願いしたい。

感染者あるいは感染の疑いのある患者を受け入れている施設においては、自身が媒介者になることを恐れ、あるいは近隣者から家族への誹謗中傷を避けるために、近隣のホテルの使用、生活の場所の変更をした看護職がいる。身体的にも精神的にも負担がかかっている上、金銭的にも負担がかかっている。必要経費の負担をお願いしたい。